











(2009) 5月

'09-12月 11月 10月 9月 8月 7月 6月 5月 4月 3月 2月 1月



| | | | |
|------|---|---|--|
| 5/31 | 日 |  <p>母のお見舞い ●土庫病院消化器センター開所式 これまで大腸肛門病センターとして地域からも信頼されてきていましたが、このたび内科の松岡先生が静岡県のがんセンターで内視鏡や化学療法を学んでこられ、内科、外科の枠を超えた消化器センターとしてオープンしました。 施設も検診できる個室が並びエーターを共有しながら治療できます。 又内視鏡のあとと患者さんが、リハビリで切るリハビリルーム、トイレが真ん中に9箇所もあり、だれでもすぐに利用でき、患者さんにも医療スタッフにも使いやすいものになっています。 スタッフはやる気満々で今後が楽しみです</p> <p>●新聞の集金、寺前憲一と町政を語る会のお誘い 近所の集金に2人の孫を連れて行ってきましたが、いつも歩く道が探検ルートで溝をまたいたり、お花を摘んだり、有や虫を見つけたり、外の世界は子どもたちにとって魅力がいっぱいです。 ●新谷紘一議員のお母さんがお亡くなりにお通夜に行ってきた。</p> | |
| 5/30 | 土 |  <p>●保育所の参観会見に行ってきました。マイペースなうちの孫がみんなと一緒にやっているのか心配でしたが、一緒に楽しそうにしているのを見て一安心です。 見に来ているのを見つけて合図してくれました。</p> <p>●コーラスの練習、野に咲く花のように、折鶴、を歌いました。まほろば音楽祭や、ならのうたがきと夢は広がります。住民参加の会の替え歌もつくりました。翼を下さいの替え歌です。 ●赤旗のお勧め、日曜版が2部増えました。後援会の人と一緒に回ってくれました。 ●広陵友の会医療懇談会。 ●これもれびで骨折にならない体操を教えてくださいました。 93歳の方も参加、1つ1つは軽めのもので、色々やると結構効いてきます。 ●ショッピング前で宣伝、オレンジが良く目立ちます。カンパも頂きました ●新聞の集金、町長選挙が少しずつ浸透してきました。長年の読者が他県に引越すことになりました。親戚がいるところが良いそうです。 高齢者の23%が生活が、苦しく人のつながりが薄れてきているとのこと。</p> | |
| 5/29 | 金 |  <p>●五位堂駅前早朝宣伝 住民参加の新しい広陵町をつくる会でオレンジのTシャツで宣伝9名参加していただき、ちらしもよく受けとてくれました。</p> <p>●豆田さんと心友助産院訪問、3人の助産師さんがつくった助産院です。 1人でされているところはありますが、この形は県内で初めてです。木を使い、壁や畳、色使いなど全てが体に優しい素材を使い、安心してくつろげる空間です。 初めてのお産が1件あったとのこと安産でした。</p> <p>●赤旗を取っていただけただけのお宅では、演説をもっと近いところでしてくれたら聞かせてもらえると聞いていました。いろいろ不安でとにかく安心して信頼できる政治をしてほしいと激励してくれました。 ●建築関係では大手が仕事がなく市町村の仕事まで取りに来ていて、小さいところは本当に大変。問題がおきると規制が強化されて末端がたいへんになっているといわれました。 豆田さんは一緒に歩いていると向こうから足を止めて「あ、豆田さん」と声をかけてくれる人もいて人気者です。8人と面談</p> <p>●王寺町幡野議員と支部の人と訪問対話。 以前大阪で活動していたという人、引越してきて、地域のサークルで共産党を応援しているといったら気まづくなった。 これからずっと暮らしていくのでいわないほうが良いように思った。自治会に入ったら地元推薦の候補者の選挙事務所の炊き出し当番が回ってきたので自治会もやめたら広報が届かなくなったとのこと。もっと応援しなくてはいけないのか迷っているところとのことでした。</p> <p>国道25号線藤井の交差点の改良。変則信号で子どもの通学路になっており道幅が狭く60人の子どもたちがわたり終えるのには先頭が終わりの人を待っているのに時間がかかると狭い歩道ではあるで大変危険です。 ●幡野議員と現場確認。</p> | |
| 5/28 | 木 |  <p>風雨があって少し寒い日でした。 午前の予定がキャンセルになり、厚生委員会で検討中の地域医療推進条例について学習、アルマアタ宣言など健康に関して住民の参加する権利うたわられています。 3区選対会議 生活相談 広陵町住民参加の会宣伝 住民参加の会世話人会</p> | |
| 5/27 | 水 |  <p>●議会運営委員会 ●臨時県議会 公務員給与のボーナス0.2ヶ月カットについて議案提案、並びに特別職、奈良県の不支出について、知事並び副知事の減給などでした。 総務警察委員会に付託され、共産党は山村議員が一般職のボーナスカットについて反対。 本会議では民主、岩城議員が反対討論、自民の安井議員が賛成討論。 共産、山村議員が反対討論。新創ならば梶川議員が会派で意見が割れているとして自分は反対との討論がおこなわれました。</p> <p>公務員はストライキなど認められていません。その代わりに人事院が民間の相場と照らして毎年勧告を行い実施しています。それは秋に決まり、年間ボーナスや給与がきめられる仕組みですが、今回は特別に調査を実施しましたが、まだボーナスが確定しているところが少なく本来の調査対象企業のごく一部だけで結論を出しています。 県職員は今でも基準よりマイナスを強いられています。県では17000人16億円の影響となります。</p> | |

| | | | | |
|-------------------------|---|---|---|--|
| | | | <p>これは県下の自治体、民間企業に大きく影響をもたらしますので内需拡大で経済活性化が必要と国は特別給付金を支給しましたが、内需を大きく冷え込ませることになり問題です。 またこのルール違反を認めれば、今後なんでもありで、すでに12月のボーナスを心配する声が上がっています。</p> <p>16億円は新年度予算で給与として認められていたものでその部分ではお金がないわけではありませぬ。働かざる者食うべし、不安など16億の財源カット以上のマイナス効果がでるのではないですか。自民改革と公明は賛成しましたが、討論はしませんでした。また討論は会派でおこなうことが原則ですが、梶川議員の発言は個人の見解でルール違反です。</p> <p>●特別給付金について県の市町村課に、申請中にお亡くなりになり支給できないケースについて相談、受けつけから支給までの約1ヶ月の間になくなっており、役場では受付の日にかかのぼって支給しようと検討しているとのことでした。</p> <p>●県議団会議、6月議会について 厚生委員会で地域医療についての条例を検討する会議が、6月2日に有識者を呼んでおこなうことになりました。</p> | |
| 5/26 | 火 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●生活相談・・・2件 ●特別給付金について ●心の相談について | |
| 5/25 | 月 |  | <p>インフルエンザが心配される中で神戸に行ってきました。 マスクを持っていったのですが大阪くらいから念のためにかけていました。 異人館の近くを回ったのですが人気がなく、お土産やさんに聞くとこんなに人がいないのは震災以来ですとのことでした。</p> | |
| 5/24 | 日 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●広陵町住民参加の会宣伝。 寺前さんとまわりましたが、知り合いが多く、多くの激励をもらいました。 ●住民参加の会世話人会。 <p>来週、静岡から従兄弟やおばが母のお見舞いに来てくれるとのことでしたが、インフルエンザのことが心配なので見合わせると連絡がありました。</p> | |
| ページトップへ | | | | |
| 5/23 | 土 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●整形受診、骨折の経過を見てもらいました。今日で終了です。秋ごろまで違和感はあるようです。腕を骨折してみても当たり前に動くことがどんなにありがたいことかと実感しました。 ●新婦人の班会議。 ●生活相談・・・高齢者の施設探し。 ●部落問題の解決を目指す国民融合全国会議の原稿。 ●健生会評議委員会 奈良県の研修医制度について 看護師確保では、中学高校の1日体験を土庫病院では早くから取り組み、きめ細やかな対応を続ける中で就職を希望してくれる人が増えてきているそうです。 また潜在看護師の体験会などで就職してくれる人も多いとか。医師看護師確保という問題の解決の糸口があるようです。 | |
| 5/22 | 金 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●ヤマトハイミール20億円不正融資事件の裁判が大阪高裁で開かれ傍聴に行ってきました。 6月10日に破産管財人の集会有り、そこで資産の有無などがはっきりするそうです。其の資料を取り寄せて、6月29日に破産で訴えている相手方がいなくなる、又奈良県としてもやるべきことはおこなったということで裁判をどうして行くかが決まるとのことです。 その後は判決になります。最大の争点は当時回収責任を負っていた前任者の人に対する個人責任となります。 この間、大阪高裁の裁判ではハンナン問題など一連の同和不正問題では当時の行政担当者の責任を求める判決が出ているとのこと。 ●ホームページの整理に来てもらいました ●生活相談・・・引越しの件順調に進んでいるとのこと。 | |
| 5/21 | 木 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●河合診療所なんでも相談会 ●王寺町保井町長と始めて懇談しました。豆田さん、王寺町議員団3名 以前にどこかで演説を聞いていただいたようです。だれも聞いていないと思って誰か聞いてくれるものですね。 ●生活相談 赤旗が増えました。 ●住民参加の会世話人会 | |
| 5/20 | 水 |  | <p>母の受診に付き添い 残しておいたマスクを使ったのですが、いつも人がいっぱい医療機関が人が少なく受け付け会計などは早くしてもらえました。 施設の食事が透析の食事にしてもらっている、本人は物足りないのですが、体調は安定しています。普通食で好きなものを食べて、調子が悪くなるのと、あまりおいしくなくても専門食で体調がいいのとどちらでも自由に選べるからというのですが、少しまずくても体調がいいほうが良いようです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●広陵町寺前さんと住民参加の会で宣伝 ●葛城北民主商工会と議員団との懇談会 | |
| 5/19 | 火 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●友の会3役会議、24日予定の健康祭りが新型インフルエンザのために中止となりました。チケットの返金などさまざまな出費が出てきます。県下でもイベント、修学旅行のキャンセルなど経済に与える影響も深刻です。 ●奈良県に新型インフルエンザ対策で申し入れ ●武末健康局長に日本共産党として申し入れを行いました。 医療現場では発熱外来を紹介しても電話がかからない | |
| 5/18 | 月 |  | <p>久しぶりに晴天となりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各派代表者会議、 ●議会運営委員会、 ●がん対策委員会 <p>27日に開かれる臨時議会の議案説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ●奈良県商工団体連合会婦人部協議会代表と議長及び各派に税法56条の廃止を求める請願の協力要請をしました。 ●県の労働組合からも要望を受けました ●インフルエンザ対策で県の取り組みのレクチャーを受けました |  <p>56条問題で議長に申し入れ</p> |

| | | | |
|------|---|--|---|
| | | <p>いよまつきということで家族で支えきれないときはマーリーキューリーナースという専門看護師が夜間派遣されて泊り込み自宅で死を迎える選択も出来るそうです。</p> <p>また在宅の往診で支えるにしても一人の開業医が支えるには限界があり、2～3人の医師がチームを組んで地域の在宅患者を看取るネットワークも新たな試みです。</p> <p>又病院に患者同士のサロンを作った広島県立病院のビデオを見ましたが、死を宣告されたことで苦しんでいた人が同じがん患者に励まされ生きている間、みんなを笑顔にさせる役割を果たそうと、特技の絵手紙を教えたり、ささやかな変化を見逃さずほめてあげたり、喜びが繋がるといいねといわれていた言葉が印象的でした。</p> <p>又入院化在宅ではなくデイサービスの取り組みも患者や家族に喜ばれているそうです。奈良県でもがん対策の条例化の動きが始まっていますが今日学んだことなどが反映できるように研究して行きたいと思いました。</p> | |
| | | | ページトップへ |
| 5/09 | 土 | <p>昨日まで雨で寒かったのが今日は快晴でした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●母親大会の資料を作成して届けに行ってきました。 ●コーラスの練習、健全会健康祭りのときに壇上でみんなで歌います。翼を下さいを練習。 ●新日本婦人の会で住民本意の新しい広陵町をつくる会の政策を学習して、会の加入を決定しました。 <p>●上牧石丸議員、河合南口議員と一緒にニュータウン中心に10箇所宣伝しました。スーパーの警備をしていた叔父さんが演説が終わると警棒をたたいて拍手してくれました。今日は声をいっぱい出して疲れしました。</p> |  <p>石丸議員、南口議員、今井</p> |
| 5/08 | 金 | <p>●全駅宣伝、大輪田の駅前て久々に宣伝。ホームが目前なので、皆さんよく聞いてくれました。母をデイサービスに送っていきました。</p> <p>●大和郡山市の小規模住宅地区改進黨を国民融合奈良県会議で視察、事務所の人に案内していただき詳しく見せていただきました。当初1600万円の予算を使って住民に聞き取り調査を行い事業計画を策定しました、道路の拡幅や住環境整備のため老朽住宅を買い上げて、それを元によそに移る人や、自分で新たな住宅を建てる人、又改良住宅に入る人などさまざまです。当初130戸が立替予定でしたがそれが30戸に激減。改良住宅は当初54戸の建設予定が100戸と増えています。集合住宅でなければ補助金が下りない関係で倉庫で2戸1の住宅となっています。其の費用が500万がかかっているとのこと。これまで築いてきた地域のコミュニティが崩壊して住宅はきれいになったものの大きな課題です。家賃は13000円、まだ入居していない住宅を見せていただきました。駐車場は軽自動車なら3台はとめられそうなゆったりしたもの、道路からバリアフリーで入れます。玄関の間口が少し狭いかと思いましたがキッチンパストイレ、和室が1階に、二階は前面クローゼットの洋室と押入れのついた和室です、それに階段下の収納スペース隣との間の倉庫に庭ということ、日当たりもよく快適な環境です。2戸1で土地が420㎡、住宅が170㎡、土地の買い上げ価格は坪25万円だそうです。丘陵地で歴史的な遺産もありみどりの多い地域でしたが公園や空き地が目立ちました。仮設住宅もあり仮設の家賃は0とのこと、長い人では5年くらい住んでいる人もいます。雨のせいもありあまり人手がありませんでしたが子どもがいなくて高齢者が目立ちました。帰りは県営小泉団地の横を通りましたがかなりの老朽が激しくこちらのほうこそ早急な対策が必要です、県は建て替えていく方針です。</p> <p>説明を聞きながら人口は事業をおこなう前と現在はどうなっていますか？とたずねたところ減少しているとのことでした。出て行くのは自由ですが事業をおこなっているときに認可地域に入ってくることは出来ないそうです。国民融合の視点から考えても問題ですまた料住宅といって立替の必要がないとされていたところも買上げられているなどどんな町になっていくのか全体像がころころかわっています。一部の人の要望が計画変更になっているとしたらそれは重大な問題です。</p> <p>県の民族博物館を訪問しました。祖母の女学校時代の裁縫の見本がたくさん残っていて100年前のもので何か資料に使ってもらえたらと持っていきました。此処には毎年多くのものが持ち込まれるようですが収納スペースのこともあり8～9割断っているようです。大和の民族資料館なので其のお話を聞いたときは断られるとあらかじめ聞いていたのですが、学芸員の方にて頂くと明治時代で着物から洋服に変わる時期の見本のため、女子教育の点からも価値があるとのこと引き受けてくれました。当時は実物大のものを作る前に小型のサンプルをつくるというやり方だったようです。羽織はかま、神主さんが着るような服、看護婦さんの服、水兵さんセーラー服、ぼうし、頭巾、シャツネクタイ、マント、ネクタイ、下着。夜具と実に多彩で見ていても楽しいものです。何らかの役に立ててもらえたらうれしい限りです。</p> <p>●奈良県商工団体連絡会の皆さんと税法56条問題で懇談、女性や家族の賃金が認められないのはおかしいことです。</p> |  <p>地区改進黨の視察 今井、中野議員</p>  <p>台所</p>  <p>トイレ</p>  <p>と風呂</p>  <p>クローゼットの洋室</p>  <p>税法56条問題の奈良商連の婦人部の皆さんより説明を受けた</p> |
| 5/07 | 木 | <ul style="list-style-type: none"> ●赤旗の集金、第2浄化センター訪問 ●3区女性後援会会議 ●早瀬さとこ展を見てきました。難病で死と向き合っている彼女の作品は命というものを逃げずに見つめている生きようとする声がかんたえるようでした。繊維筋痛症という難病ですが、どこの科が見てくれるのかはつきりしておらず大変という意見を伺ってきました。 <p>●奈良県議会がん対策条例検討委員会、各派の代表、議長副議長、議運議長副議長が集って県の健康局長より奈良県のがん対策の説明を聞きました。奈良県は唯一がん対策計画がない県となっています。国のがん基本法が議員立法で出来たため、全国でもすでにがん基本条例が出来ている県が6件ほどありますがいずれも議員提案となっているようです。</p> <p>●人事院勧告で公務員の給与が民間よりアップしたため6月のボーナスで0.2ヶ月カットする問題で5月中旬に議会が開かれるとのこと。ますます国内の需要が伸び悩み契機後退に繋がっていくのではないのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●母親大会の資料準備 ●生活相談 2件 | |

| | | | | |
|-------------------------|---|---|--|--|
| 5/06 | 水 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●次女の28歳の誕生日で、孫たちが勢ぞろい、母や、主人の姉などもきて一緒に焼肉で誕生日のお祝いをしました。 ●寒い日で雨のため、家の中ででしたが子どもたちは大喜び。いとこ同士とはいいいものですね、この間1歳になったばかりのハナちゃんがカメラをっ向けるとポーズをとるのびっくりしました。 ●広陵町町長選挙の会議 | |
| 5/05 | 火 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●家の片付け ●夫と映画に行ってきました。レッドクリフⅡ、結構満席でした。いつも寝てしまうのに最後までしっかり見ました。中国の古代の戦争の映画ですが諸葛孔明の知恵＝天気を味方につけることで小さな国が大国を滅ぼすやり方など面白かったです。 | |
| 5/04 | 月 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●孫たちが出かけたので夫と二人ゆつくり片づけをしたり、出来ました ●いらぬものがたくさんあるのですが、これまできなかなかに捨てられず困っていました。でも部屋が片付かないので思い切って処分しました。 ●元気パンフレットの学習とレジメ作り。 | |
| 5/03 | 日 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●憲法記念日。憲法施行62周年です。志位委員長がオバマ大統領に書いた書簡は、世界政治を大きくうごか明日力になっていくと感じました。核兵器廃絶の1点に絞って国際条約の交渉開始を呼びかけています。オバマ大統領は歴代アメリカ大統領として核兵器を使用したことのある唯一の核兵器保有国として道義的責任を明らかにし核兵器廃絶を国家目標とすることを宣言しました。しかし自分の生きている間は無理だろうともいっています。国際世論の高まりや金融危機、環境問題どれをとっても核兵器をなくし紛争を止める道が最も重要です。 ●自民党はこれまで反共と経済成長という歴史的使命を終えたと加藤紘一元幹事長が述べています。国民が望む政権交代が政党交代に終わることのないように日本共産党の出番を実感しました。 ●赤旗の集金 ●母の元に春君のこいのぼりを届けに行ってきました。 ●たけのこがたくさん届きました。毎年実家の山でたけのこを掘ってきて届けてくれます。今年は大きく成長した子どもたちも一緒に。すっかり見違えて頼もしい限りです。 | |
| ページトップへ | | | | |
| 5/02 | 土 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●広陵町長選挙のための事務所を貸していただけることになりました。県議選のときに貸して頂いたところです。支援者の皆さんとお掃除、使い慣れているところなので助かります。 ●町長選挙政策会議 ●生活相談 教育問題 ●天皇の結婚50年の番組を見ました。園遊会の場面で招待された人が「日の丸君が代を全ての学校でおこなうように頑張っています」と言われたことに対し、「強制でないように」といわれていました。憲法の象徴天皇制や思想信条の自由について天皇のほうがよくわかっているのではないかとおもいました。 |  |
| 5/01 | 金 |  | <ul style="list-style-type: none"> ●母の歩行器のレンタル料の支払い、介護機器のレンタルはとても助かります。 ●第80回メーデー参加、宣伝カーからメーデー参加者に連帯の挨拶、手を振ると観光バスの中からいっせいに手を不ってくるバスもあり、お天気も最高で元気をもらったメーデーでした。 ●県の人から報告を受けました。薬事法違反の精神科医の処方とその影響について、特別支援教育の問題について、中学校給食について ●生活相談、教師の指導力問題 ●新聞赤旗のお勧め |  |
| ページトップへ | | | | |